

(表)  
給油取扱所構造設備明細書

事業の概要	自動車燃料の給油販売及びこれに伴うサービス業務並びに灯油の小分け販売						
敷地面積	800 m <sup>2</sup>						
給油空地	間口	20.0 m	奥行	15.0 m			
注油空地	有 (容器詰替・移動貯蔵タンクに注入) ・ 無						
空地の舗装	コンクリート ・ その他 ( )						
建築物の給油取扱所に用い供する部分の構造	階数		建築面積		水平投影面積		
	地上 2 階		420 m <sup>2</sup>		740 (キャビー320) m <sup>2</sup>		
	壁	柱	床	はり	屋根	窓	出入口
	RC造 (耐火構造)	鉄骨造 モルタル塗り (耐火構造)	モルタル 押え (耐火構造)	鉄骨造 ロックウール吹付 (耐火構造)	折板(耐火) 区画RC造	網入りガラス 防火設備	
建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造	階数	延べ面積	建築面積	壁	柱	床	はり
	地上7階 地下1階	8093.1 m <sup>2</sup>	1542.6 m <sup>2</sup>	RC造 (耐火構)	RC造 (耐火構造)	RC造 (耐火構造)	
上階の有無 (給油取扱所以外)	有 (用途 テナントビル) ・ 無 (有の場合、屋根又はひさしの有無 有 (1.5 m) ・ 無)						
建築物の用途別面積	項目	床又は壁で区画された部分の1階の床面積			床又は壁で区画された部分 (係員のみが出入りするものを除く。)の床面積 (2階以上を含む。)		
	用途						
	第 1 号	10 m <sup>2</sup>					
	第 2 号	50 m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>		
	第 3 号	30 m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>		
	第 4 号	20 m <sup>2</sup>					
	第 5 号	10 m <sup>2</sup>					
	第 6 号	60 m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>		
計	180 m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>			
周囲の塀又は壁	構造等	RC造及びコンクリートブロック造(耐火構造)		高さ	2 m		
	はめごろし戸の有無 有 (網入りガラス ・ その他 ( )) ・ 無						

(裏)

固定給油設備等	項目	型式	数	道路境界線からの間隔	敷地境界線からの間隔
	固定給油設備	固定給油設備	〇〇製(式) AB-60W (ホース4m以上)	3	5.5 m
固定注油設備	固定注油設備	〇〇製(式) AB-30S (ホース3m以上)	1	8.0 m	2.0 m
固定給油設備以外の給油設備		給油配管及び (ホース機器・給油ホース車(台))・給油タンク車			
附随設備の概要		自動洗車機 ES101 1基、ホイールバランサー AS-2 1基 コンプレッサー TK-3 1基、タイヤチェンジャー OK-1 1基			
電気設備		電気設備に関する技術基準を定める省令に基づき施工			
消火設備		第3種泡消火設備、第4種消火設備(粉末) 20kg 1台 第5種消火設備(粉末) 3.5kg 12本			
警報設備		自動火災報知設備、一般加入電話			
避難設備		誘導灯(避難口 3台)			
事務所等その他火気使用設備		暖房用ガスボイラー 各1基使用			
滞留防止措置		地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他( )			
流出防止措置		排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他( )			
タンク設備		専用タンク	ST30kl×2基 ST30kl(20:10)×1基	可燃性蒸気 回収設備	有・無
		廃油タンク等	2kl×1基	簡易タンク	なし
工事請負者名 住所氏名		大阪市〇〇区〇町〇丁目〇番〇号 〇〇建設株式会社 〇〇〇〇 電話 〇〇〇〇-〇〇〇〇			

- 備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
- 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27条の3第3項各号に定める用途をいう。
- 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあつては、構造設備明細書(様式第4のホ又は様式第4のへ)を添付すること。